

映画は、ヒロシマ・ナガサキをどのように伝えて来たのだろうか？

第12回

# 被爆者の声映画祭2018

をうけつぐ

武蔵大学江古田キャンパス

7月14日(土) 大講堂 7月15日(日) 8号館7階 8702

## 7月14日(土) プログラム

会場・大講堂	オープニング	10:00~ 開会あいさつ：実行委員会代表
	プログラム①	10:15~11:45 作品紹介：有原 誠治(映画監督) 「広島長崎における原子爆弾の影響 広島編」ドキュメンタリー：82分
	プログラム②	12:45~14:45 「チャルカ ~未来を紡ぐ糸車~」ドキュメンタリー：90分 ●トーク：島田 恵 監督
	プログラム③ <無料上映>	15:45~17:00 「灯籠流し Paper Lanterns」ドキュメンタリー：60分 ●トーク：伊吹 由歌子(日本語サイト「捕虜 日米の対話」東京代表)
	プログラム④	18:00~20:20 ●トーク：吉永 小百合(女優)・宮崎 信恵(映画監督) 「愛と死の記録」劇映画：93分

## 7月15日(日) プログラム

会場・8号館7階8702	プログラム⑤	10:00~12:15 「白い町ヒロシマ」劇映画：103分 ●トーク：児玉 三智子(被爆者)
	プログラム⑥	13:00~14:30 「SOS こちら地球」人形アニメーション：62分 ●トーク：石川 ゆたか(図書館九条の会)
	プログラム⑦	15:30~19:30 「いのちの岐路に立つ 核を抱きしめたニッポン国」ドキュメンタリー：110分 —— [シンポジウム] 被爆者の声をうけつぐために —— 司会：永田 浩三(武蔵大学社会学部教授) 発言：矢間 秀次郎(プロデューサー) 栗原 淑江(ノーモア・ヒバクシャ記憶遺産を継承する会事務局) 吉村 知華(昭和女子大学 歴史文化学科3年生)
	エンディング	19:30~20:00 歌唱：中島 清香(声楽家)・ピアノ：里見 佳恵

★ご入場は、各回20分前からを予定しております。

お問い合わせ

03-5466-2311 [共同映画] 090-1793-6627 [金子]

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-5-12-505 共同映画(株)内

被爆者の声をうけつぐ映画祭実行委員会